

指定管理者からの令和7年度事業報告概要

施設名	岡山県牛窓ヨットハーバー
施設所在地	瀬戸内市牛窓町牛窓5414-7

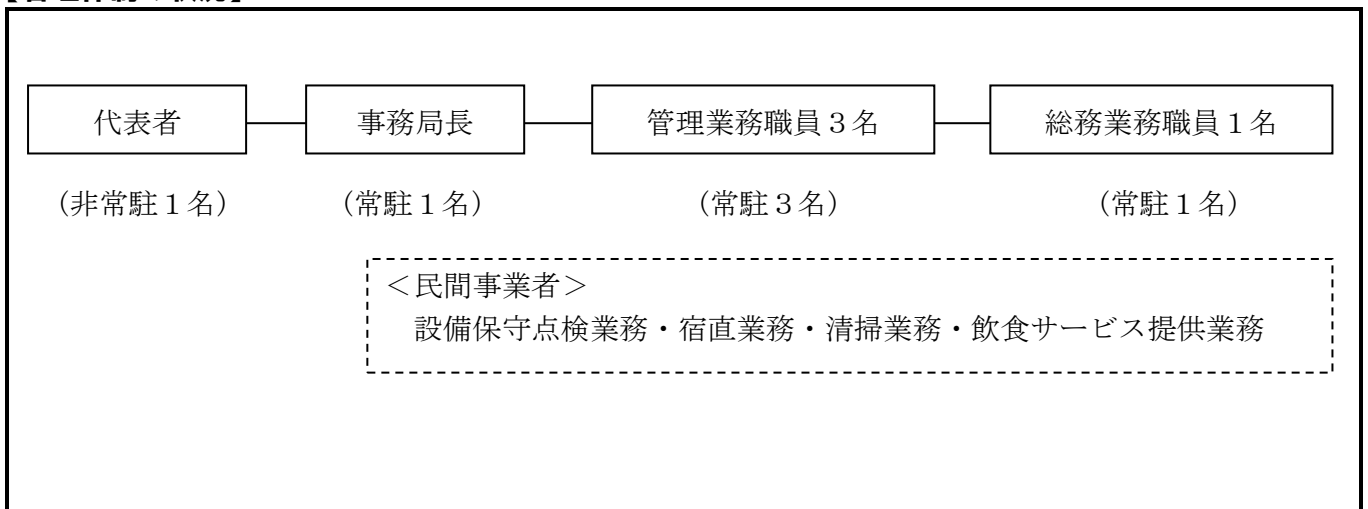
【指定管理者の概要】

名 称	一般財団法人岡山県牛窓海洋スポーツ振興会	代表者	代表理事 岡崎 彬
所在地	瀬戸内市牛窓町牛窓5414-7		

【指定管理の概要】

指定期間	令和7年4月1日～令和10年3月31日	報告期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
管理業務の内容	・ヨットハーバーの施設の利用の許可に関する事。 ・施設等の維持管理に関する事。 ・海洋性スポーツに関する知識の普及及び実技の指導に関する事。 ・その他ヨットハーバーの運営に関する事。		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		保管施設等	研修施設等		合 計
許可 件数	7年度	484	68		552
	6年度	517	92		609
	増 減	△33	△24		△57

【維持管理の業務の実施の状況】

項 目	内 容
施設等の維持管理業務	・施設点検業務 ・施設清掃業務 ・設備等保守管理 ・植栽管理業務 ・監視等業務
海洋性スポーツに関する知識の普及及び実技の指導	ヨットスクールの開催71回 指導者養成講習会の開催5回、各種ヨットレース大会の開催1回

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

	保管施設等	研修施設等		合 計
収 入 額	32,155,020	1,429,330		33,584,350
利用件数	484	68		552
減 免 額	2,086,830	695,500		2,782,330
減免理由	学校教育の一環としての利用等 143件			

指定管理者からの令和7年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		7 年度	対前年度増減額	6 年度	備 考
収 入 額 A		39,580,120	△126,441	39,706,561	7 年度収入額 ・ 指定管理料は賃金及び物価の上昇に応じた増額分 1,313,000円 (財源は全額国庫)
内 訳	指定管理料	1,313,000	356,000	957,000	
	利用料金収入	33,584,350	△247,465	33,831,815	
	事業収入	1,230,750	△431,300	1,662,050	
	その他	3,452,020	196,324	3,255,696	
支 出 額 B		39,277,302	1,218,682	38,058,620	7 年度支出額 その他の主なもの ・ 賃貸料(軽食喫茶室)、電気・水道代 940,100円 ・ 公租公課 2,820,200円 県への納入金 ・ 追加納入額(予定 剰余金及び決算 剰余金に係るもの) 151,409円
内 訳	人件費	25,386,852	2,875,284	22,511,568	
	管理運営費	10,202,550	△821,802	11,024,352	
	事業費	0	0	0	
	その他	3,687,900	△834,800	4,522,700	
収 支 額 A－B		302,818	△1,345,123	1,647,941	
県への納入金		151,409	△1,408,061	1,559,470	
実質的な県負担額		△151,409	1,408,061	△1,559,470	

【特記事項（管理運営業務の実施状況の点検結果）】

点検項目		区分	特記事項（評価すべき点・改善すべき点）
管理運営状況	①適切な施設管理の履行	B	協定及び事業計画に沿った管理が適切に履行されていた。
	②法令等の遵守状況	B	関係法令及び協定に基づく義務は概ね適切に履行されていた。
	③安全性の確保	B	安全管理マニュアルに基づき、安全性を確保した管理が適切に履行されていた。
	④財産の適切な管理	A	巡回監視や修繕の実施等により適切な管理が実施されていた。
導入効果	① 利用状況	B	利用者総数は概ね現状を維持したが、ヨット利用者数は減少した。 【年間利用者総数】 R7: 13,850人←R6: 14,034人 【ヨット利用者数】 R7: 3,536人←R6: 4,345人
	② 収支状況	B	前年度比で収支は悪化したものの、割引制度をはじめとしたサービス向上策による利用促進等により収入を確保し、指定管理申請時の収支計画を上回る黒字化を達成するなど適切な管理運営が行われた。
	③サービス向上	B	民間事業者による軽食喫茶室での飲食サービスを提供し、また、地域のイベント開催に積極的に施設を開放するなど、施設活性化を目指した取組がなされ、地元と連携した地域活性化に資する運営に努めていた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書等に基づき、概ね適切に管理運営業務が実施されていた。ヨット保管艇数増加の取組や、地域のイベント開催に積極的に施設を開放するなどの取組により、施設の利用促進や活性化に繋がっている。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。 B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。